



1学期終了！

本日で1学期が終了しました。本来ならば、7月23日（火）が市内の終業式なのですが、今年度の県中総体が21日（日）～23日（火）まで開催され、その期間に選手として出場する生徒や引率・役員として参加する先生方がいます。通常通り23日に終業式を実施すると、多くの生徒や先生方が終業式に出席できないために、終業式を前倒しで行うことにしました。

いよいよ明日から夏休みが始まります。わくわくウキウキしている皆さんも多いと思いますが、何よりも気を付けなければならないのは、健康面と安全面です。熱中症予防や感染症予防、交通事故や水の事故などに遭（あ）わないように、健康面と安全面にはくれぐれも留意してください。

そして、夏休みの約40日間は、自分のために使える時間がたっぷりあります。ぜひ、自分の心と体を鍛えるために何をするかを考え、何か一つでもやり抜くことを決めましょう。実り多い夏休みとしてくれることを願っています。

8月9日の登校日に元気な姿を見せてくれるのを楽しみにしています！

県中総体・吹奏楽コンクールでの健闘を祈ります！

7月21日（日）から各地区での県中総体、そして、7月28日（日）には吹奏楽コンクール地区大会がアルカス SASEBO で開催されます。大会では、練習でやってきたことしか出せません。練習という大会までの準備を、与えられた環境と限られた時間の中で、いかに充実したものにできるかが結果を左右します。大会まで残された時間はあまりありません。悔いの残らない練習や調整を行って、それぞれの大会に臨んでください。まずは体調を整えること。怪我には十分に注意してください。健闘を祈ります！なお、大会結果については、本校ホームページでお知らせいたします。

【お知らせ】

本日、「学びのたより（通知表）」を担任を通じてお渡ししています。今年度から担任印、校長印の私印の押印を廃止しています。年度最後の3学期に1，2年生については、公印を押印した修了証書を、3年生については卒業証書をお渡しします。ご理解をお願いいたします。

（裏面へ）

7月19日(水)に表彰伝達を行いました。多くの人を表彰できてうれしく思います。以下に紹介します(敬称略)。なお、市中体の結果に関してはホームページで、県大会に出場する部及び選手については、「学校だより NO.20」で紹介しましたので、ここでは省略いたします。

- 第 22 回トマトカップ中学生バスケットボール大会(男子 1 位パート) 団体 2 位
- 第 74 回佐世保市中学生バスケットボール選手権 兼 古賀旗争奪大会 男子団体 2 位
- 令和 6 年度第 33 回 K T N 杯ハンドボール選手権大会 女子団体 優勝
- 令和 6 年度第 33 回 K T N 杯ハンドボール選手権大会 男子団体 優勝
- 第 56 回ライオンズ旗争奪剣道大会 個人 準優勝 3 - 3 矢谷 楓
- 少林寺拳法長崎大会 運用法 中学生男子 個人 技能優良 2 - 2 中里 世那
- " 単独演武 中学生有段の部 個人 優秀 2 - 2 中里 世那

校長のひと言⑩

世の中が便利になればなるほど忙しくなってくるような感じがしているのは私だけでしょうか。ある本によると、東京から大阪までの所要時間は、江戸時代は歩いて 14 日間。昭和時代(戦前)は車で約 8 時間。新幹線が登場すると約 2 時間 30 分。2045 年頃はリニアモーターカーの出現で約 1 時間になるそうです。便利にはなりましたが、以前だったら一泊二日の出張だったのが、日帰りが可能になりました。私が行政機関に勤務していた頃、前年度まで一泊二日で OK だった出張が日帰り出張に変更になりました。そのため、時間に追われるように仕事を済ませ、出張先から帰宅するのが夜遅くになってしまうということも度々ありました。

携帯電話の普及もしかり。24 時間どこにいても連絡が来るようになりました。平成 15、6 年頃までは自分だけの時間が邪魔されるのが嫌で、携帯電話(ガラケー)を持っていなかったのですが、仕事の都合上持たざるを得なくなりました。現在は持っていないと困るようにはなりましたが、晩酌をしてほろ酔い気分にいるときに、緊急の電話がかかってくると酔いがいっぺんに覚めてしまいます。

私が新採の頃は、教材研究は本を買って行っていました。詩の授業をするために生徒に映像を見せたくて、休日を利用して阿蘇の草千里までビデオを撮りに行ったこともありました。今はインターネット等を使って資料も映像もすぐに入手できます。便利にはなりましたが、授業で活用するためには端末(タブレット)を使いこなさなければなりません。本校の職員はそのための研修に多くの時間を使っています。毎日忙しく授業の準備等を行っています。

AI 等が進化し、様々な分野でこれからはますます便利になってくるでしょう。子どもたちが社会の中心の担い手となる 20 年後、30 年後はどのような社会になっているのでしょうか。デジタル化が進んでいって私のようなアナログの人間はついていけない世の中になっているのでしょうか。その頃、私は 80 歳を過ぎています。どんな眼差しで世の中を見ているのだろう。あっ、その前に生きているだろうか……。

皆さん、充実した夏休みを！